

様式第6号（第7条関係）

令和5年 4月28日

（宛先）春日市議会議長 様

議員氏名又は会派の 令桜会  
名称及び代表者氏名 北田 織

政務活動費収支報告書

春日市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

- 1 令和4年度政務活動費収支報告書（別紙1）
- 2 添付書類
  - (1) 調査研究・研修報告書（別紙2）
  - ~~(2) 旅費計算書（別紙3）~~
  - (3) 領収書（別紙4）
  - ~~(4) 支払証明書（別紙5）~~
  - (5) その他

春日市議会事務局
5.4.28
第 91 号
A5 06 -- 06

## 令和4年度政務活動費収支報告書

議員氏名又は

令 桜 会

会派の名称

## 1 収 入

政務活動費 300,000 円

## 2 支 出

項 目	金 額	主な支出の内訳
調査研究費	円	
研 修 費	42,330 円	ローカル・マニフェスト推進連盟主催の全国地方議会サミットやローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州主催のフォーラムなどに参加
広 報 費	円	
広 聴 費	円	
要請・陳情活動費	円	
会 議 費	円	
資料作成費	円	
資料購入費	64,972 円	日本教育新聞や地方議会人を購読
人 件 費	円	
事 務 所 費	円	
事 務 費	円	
合 計	107,302 円	

3 残 額 192,698 円

## 調査研究・研修報告書

会派名称 令桜会

調査事項 研修会名称	ローカル・マニフェスト推進連盟主催 全国地方議会サミット2022 「デジタルで広がる・つながる・深まる・議会改革」
日時	2022年5月12日13時～18時
視察先 場所	早稲田大学大隈講堂で開催されたサミットにオンライン配信で参加(自宅)
目的	いま地方議会には多様な課題解決に向けて、多様な意見の集約と政策への反映が求められている。 専門家や先進的な地方議会の当事者から事例等を学び、議会運営に活かすため。
内容及び所感  (市政の課題に対して参考になった事項など)	<p>まず、北川正恭・早稲田大学名誉教授から、チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任の地方自治」と題して基調講演があり、続いて牧島かれんデジタル大臣からは「一人一人の多様な幸せを実現するデジタル庁のミッション」と題して特別講演。</p> <p>その後、江藤俊昭・大正大学社会共生学部教授の演題「住民自治と多様な議員で構成された活力ある議会」の講演を受けて、江藤教授をコーディネーターとして、寺沢小百合長野市議会議長、伊波篤沖縄県読谷村議会議長とのパネルディスカッション。</p> <p>後半は、下記のような内容で、各地からオンライン登壇で、オンライン議会の展開の事例発表ののちに質疑応答がなされた。</p> <p>千葉茂明・月刊「ガパナンス」編集主幹をコーディネーターに、清水克士・滋賀県大津市議会・議会議長から「なぜオンラインが必要なのか？大津市議会の経験から」、岩崎弘宜・茨城県取手市議会・事務局次長から「こんなにもできる！オンライン取手市議会でもテックへの取り組みから」の報告があり、実践紹介として、中野智基・愛知県知立市議会議長から「議会オンラインへの対応と市民とつながる・深まる議会改革」、春日市議会からは松尾徳晴議長と米丸貴浩広報広聴委員長による『市民とつながる「議員と語ろう 議会報告会」オンライン』の事例発表があり、その取り組みについての成果や課題についての質疑等が交わされた。</p> <p>締めくくりとして、土山希美枝法政大学法学部教授による「多様な議員の一般質問を議会の政策形成へ」と題した講演の後、実践紹介として西原浩・北海道別海町議会議長から「一般質問検討会議から議会の政策形成へ」、青野敏、片山兵衛・北海道鷹栖町議会議員から「一般質問でまいたタネを市民と共有し議会の政策形成へつなげる」がなされた。</p> <p>これらの研修から、本議会におけるDXの活用は言うまでもなく、いかにチーム議会としての政策形成が遅れているかを痛感している。</p> <p>これらの学びを議会運営に取り入れていきたい。</p>

## 別紙2

## 調査研究・研修報告書

会派名称 令桜会

調査事項 研修会名称	ローカル・マニフェスト推進連盟主催 全国地方議会サミット2022 「デジタルで広がる・つながる・深まる・議会改革」
日時	2022年5月13日10時～16時
視察先 場所	早稲田大学大隈講堂で開催されたサミットにオンライン配信で参加(自宅)
目的	いま地方議会には多様な課題解決に向けて、多様な意見の集約と政策への反映が求められている。 専門家や各地の先進的な議会の当事者から事例等を学び、議会運営に活かすため。
内容及び所感  (市政の課題に対して参考になった事項など)	<p>まず、廣瀬克哉…法政大学総長より、演題「コロナ2年の経験をどう生かしていくか!？」の講演を受講。</p> <p>その後に、林紀行・日本大学法学部教授の演題「地方議会における男女共同参画の推進と実践」の講演を受け、林教授をコーディネーターとして、永野裕子・東京都豊島区議会議員/出産ネットワーク発起人・代表から「出産・子育てと議員活動の両立支援のための体制整備」、高橋たい子・宮城県芝田町議会議長と平間奈緒美同議会副議長による「正副女性議長が取り組む芝田町議会の男女共同参画の推進」の実践紹介。報告者と各地域からオンラインで参加している地方議員との質疑応答。</p> <p>午後からは、中村健・早稲田大学マニフェスト研究所事務局長より「速報！議会改革度調査ランキングとトレンド」と題して講演。その中で2022年の議会改革の傾向性について学びを得た。</p> <p>続いて、古井康介・株式会社POTETOMedia代表による「Z世代に届く！デジタルを活用した広報・広聴」の講演の後に、古井代表と小林真子ZEXT代表、吉永一輝副代表によるディスカッションと質疑応答。</p> <p>締めくくりとして、片山善博・大正大学社会共生学部教授/元総務大臣による「今こそ問われる！地方自治と議会の役割」の講演の後に質疑応答。</p> <p>私が常々問いかけていることは「春日市議会は地方政治の原点である二元代表制の役割を果たしているのか」ということです。たんなる追認機関であったり、執行部の付度に走っていないかということです。この研修で、改めて私の考えている方向性が間違っていないことを確認できた。</p> <p>また、これらの研修から、多様な意見からの政策形成や多様性を認め合い、その体制整備等にも取り組む必要性を痛感しました。</p> <p>これらの学びを議会運営に取り入れていきたい。</p>

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号	
------	--

議員氏名（会派の名称）： 令桜会

経費項目	調査研究費・ <b>研修費</b> ・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

別紙のとおり

春日市天神山4丁目24番地 北田 織様

一般社団法人マニフェスト研究会  
ローカル・マニフェスト推進連盟事務局

## 領収書の送付につきまして

拝啓

お世話になっております。日頃は、ローカル・マニフェスト推進連盟の活動へご理解・ご協力賜り、ありがとうございます。

この度は、全国地方議会サミット2022（2022年5月12日-13日）へお申し込みいただきまして、誠にありがとうございました。本日、参加費納入の領収書を送付します。

ご多用のところお手数をおかけし恐れ入りますが、ご査収の程何卒宜しくお願い致します。ご不明な点等ございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

敬具

## 【お問合せ】

ローカル・マニフェスト推進連盟事務局（早稲田大学マニフェスト研究所内）  
担当：亀井、山内 TEL: 03-6709-6739/ Mail: mani@maniken.jp

## 領 収 書

令桜会様

¥ 20000-

但：全国地方議会サミット2022（2022年5月12日、13日）参加費として

領収日：2022年5月16日

No.202233001

ローカル・マニフェスト推進連盟事務局  
一般社団法人マニフェスト研究会  
代表理事 中村 健〒162-0041  
東京都新宿区早稲田鶴巻町517番地1  
ドロード早稲田402  
電話：03-6709-6739

領収書貼付用紙

整理番号	
------	--

議員氏名 (会派の名称) : 令桜会

経費項目	調査研究費・ <b>研修費</b> ・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費 資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。
------	---

西日本シティキャッシュサービス

毎月のご利用いただきありがとうございます。

ご利用明細

折り曲げたりせずに貼付してください。また、できない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のい。)

お取引内容	取扱店番	機番	年月日
*支払	047603040516		
銀行コード	原店番	口座番号	お取扱番号
			667
通番	103330	お取扱時刻	000000000000
			09200000000000
印紙税申告納	お取引金額 (残高照会の際はお支払可能残高)		
付につき博多	¥20,330		
	元 帳 残 高		
	[不明な点]		
ありがとうございました。 今後とも当行のATM振込をご利用下さい。 【お受取人】 三菱UFJ銀行 日本橋中央支店 イツハ°ンシヤタ°ンホウシ°ン マニフイス様 普通 0200471 【ご依頼人】 092-582-2245 レイオウカイ様 振込金額 ¥20,000 手数料 ¥330			

●ご不明な点がございましたら、このご利用明細をお持ちのうえお問い合わせください。

## 別紙2

## 調査研究・研修報告書

会派名称 令桜会

調査事項 研修会名称	離婚に関するADR調停について 講師 福岡／離婚相談センター 代表 水田 耕二氏
日時	2022年7月12日13:00時～15:00時
視察先 場所	春日市議会議会棟・会議室
目的	離婚者は平成14年には約29万組とピークに達し、平成15年以降は減少傾向に転じ、令和2年には約19万3千組となっている。しかし、離婚後の生活状態の現状は厳しくその課題解決のため。
内容及び所感  (市政の課題に対して参考になった事項など)	<p>法務大臣の認証を受け「認証紛争解決事業者」として、離婚についても和解仲裁を行うADR（裁判外紛争手続き）が行われていることを知った。</p> <p>離婚の現状は、離婚が平成14年をピークに15年以降は減少傾向にあるが令和2年でもまだ約19万3千組が離婚している。</p> <p>離婚の背景には複雑な夫婦の問題や家庭の事情が関係していることが多く、その影響を受けているのが子供たちでもある。</p> <p>離婚について家庭裁判所で解決されているのは約10%と少なく、約90%が家庭裁判所外で夫婦間の協議のみで行われているとのこと。そのことから離婚後の生活設計が立てられずに多くの方が生活に苦しんでおられるのが実態です。</p> <p>離婚によって①子供の養育費が払われないケース、②傷ついた子供の心のケアができていないケース、③離れて暮らす親と子の面会や交流がうまくいかないケースなど様々です。</p> <p>離婚を考える時は、事前に離婚後の生活設計や子供の心や環境等をよく相談して決める必要があることは当然ですが、その役割をADRセンターが担っていることを知りました。家庭裁判所の調停よりADRセンターの調停の方が迅速に対応でき、時間に縛られることもなく何時でも何処でも相談でき、費用も安価であるとのことでした。</p> <p>離婚は人生の終わりではなく始まりと理解し、行政としても夫婦間の悩みから生じる離婚について、子供の気持ち等に配慮した相談窓口や事前学習会の開催等に取り組む必要があるか考えます。</p>



別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号	
------	--

議員氏名（会派の名称）： 令桜会

経費項目	調査研究費・ <b>研修費</b> ・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

別紙のとおり

令和4年7月12日

5

春日市議会議員

北田 織 様

離婚と相続のADRセンター  
センター長 水田耕二  
筑紫野市二日市北 2-3-3-205  
TEL 092-921-9480

### 領 収 書

春日市議会議員 ADR 研修費として下記の金額を領収いたしました。

区分	種 別	研修費	許可・免許手数料 交通費等立替金
	ADR 調停研修費 (含む資料代・交通費等)	3,000円	
	小 計	① 3,000円	
資料 収集 費用			
	小 計	③ 円	⑦ 円
合 計 ①+③		④ 3,000円	受託番号 040712
		⑤	
調整分			
	領収金額 ④+⑤+⑦	3,000円	
前受金の清算			
備 考			

令和4年7月12日

春日市議会議員

藤井 俊雄 様

離婚と相続のADRセンター  
センター長 水田耕二  
筑紫野市二日市北 2-3-3-205  
TEL 092-921-9480

領 収 書

春日市議会議員 ADR 研修費として下記の金額を領収いたしました。

区分	種 別	研修費	許可・免許手数料 交通費等立替金
	ADR 調停研修費 (含む資料代・交通費等)	3,000円	
	小 計	① 3,000円	
資料 収集 費用			
	小 計	③ 円	⑦ 円
合 計	①+③	④ 3,000円	受託番号 040712
		⑤	
調整分			
	領収金額 ④+⑤+⑦	3,000円	
前受金の清算			
備 考			

## 別紙2

## 調査研究・研修報告書

会派名称 令桜会

調査事項 研修会名称	輝け！議会 対話による地方議会活性化フォーラムin伊万里 「住民起点」の議会をつくろう！
日時	2022年11月17日13:00時～17:00時
視察先 場 所	佐賀県伊万里市民センター ギャラリー
目的	住民自治の根幹としての議会と言われていますが、果たして春日市議会ではその役割が果たされているのか。いま一度、住民自治の根幹である議会の役割を「住民起点」で学び直すため。
内容及び所感  (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	<p>第1部では、北川正恭早稲田大学名誉教授／元三重県知事より、基調講演「住民起点の議会とは？」を受講。</p> <p>その後に、『なぜ、「住民起点」が求められるのか？』の問題提起があり、神吉信之・ローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州代表をコーディネーターに、発表者として、加地良光・小郡市長、大村健吾・長崎県平戸市議会議員、吉岡正博・佐賀県白石町議会議員／元町議会事務局長の3名から発表の後にパネルディスカッションが行われた。</p> <p>休憩をはさんで、福井崇郎・福津市議会議員をファシリテーターに『なぜ、「住民起点」が求められるのか？』をグループ別にワークショップを行い、グループの代表が結果発表。</p> <p>それを受けて、『どうやって？「住民起点」の議会をつくるのか？』のディスカッション。登壇者は北川正恭・早稲田大学名誉教授、前田隆夫・西日本新聞論説委員・加地良光・小郡市長、大村健吾・長崎県平戸市議会議員、吉岡正博・佐賀県白石町議会議員／元町議会事務局長、盛泰子・伊万里市議会議員をパネラーとしてディスカッション。</p> <p>北川先生の総評ののちに、出席者全員で記念撮影をして終了。</p> <p>この研修では、住民起点とは何か。住民起点と住民視点の違い。住民起点での議会の在り方、政策形成の取り組み方を学んだ。議会運営や日常の議員活動に活かしていきたい。</p>

領収書貼付用紙

整理番号

議員氏名（会派の名称）： 令桜会

経費項目	調査研究費・ <b>研修費</b> ・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費 資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。
------	---

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

— 領 収 証 —

8

令和4年11月17日

春日市議会議員 北田 織 様

金額 6,000 円

但し書 「住民起点」の議会をつくろう！輝け！議会 対話による地方議会活性化フォーラム in 伊万里 1日目の受講料として、上記正領収いたしました。

〒813-0012 福岡市東区香椎駅東 2-13-18

ロカルマニフェスト推進ネットワーク九州

表 神吉 信之

## 別紙2

## 調査研究・研修報告書

会派名称 令桜会

調査事項 研修会名称	輝け！議会 対話による地方議会活性化フォーラムin春日 有権者に どうやって届ける？あなたの思い あなたの政策
日時	2023年2月15日13:30時～16:30時
視察先 場 所	春日市総合スポーツセンター 1階会議室
目的	今年は4年に一度の統一地方選挙の年。ネット選挙も解禁になりました。マニフェストはどのように作成すればよいのか？また、有権者に政策をどのように伝えていけばよいのかを学ぶため。
内容及び所感  (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	<p>第1部として、北川正恭早稲田大学名誉教授／元三重県知事より、基調講演「選挙と議会改革」を受講。</p> <p>その後、神吉信之・ローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州代表をコーディネーターに、事例発表者として、大村健吾・長崎県平戸市議会議員の「大リーガー大谷翔平選手のまんだらシートを使ったマニフェスト作成とSNS活用」、井上麻衣・福岡市議会議員の「第17回マニフェスト大賞議会部門受賞 会派で基本政策を作成、会派で議会報告会を開催し、会派でPDCAを構築」、菅太助・飯塚シティズンシップ推進会、若者と政治をつなぐ会の『第17回マニフェスト大賞市民部門受賞 「議会と市民を近づけるコミュニティサイト みんなでつくる飯塚市」を開設』を3名それぞれが発表し、その後、質疑応答が行われました。</p> <p>第2部は「どうやって届けるあなたの思い、あなたの政策」をテーマに、神吉信之氏がコーディネーターを務め、福井崇郎・福津市議会議員をファシリテーターとして、大村氏、井上氏、菅氏に北川正恭氏、前田隆夫・西日本新聞論説委員を加えてディスカッションを行った。</p> <p>この研修では、選挙時のみならず、日常の議員活動の中で市民の皆様からの意見や要望を聞き出し政策に繋げていく重要性やその課題を学んだ。これまで会派での議会報告の在り方を議論したことはありましたが先延ばしになっていますので、初心に帰ってその取り組みをして参りたい。</p>

領収書貼付用紙

整理番号

議員氏名（会派の名称）： 令桜会

経費項目

調査研究費・**研修費**・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費  
資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

— 領 収 証 —

9

また、  
別紙の

令和 5年 2月15日

令桜会 藤井 俊雄

様

NO. 48

**金額 5,000 円**

但し書 2023 統一地方選特別企画!!有権者にどうやって届ける?  
あなたの想い、あなたの政策～選挙で効果的な情報発信とは～  
の受講料として 上記正に領収いたしました。

〒813-0012 福岡市東区香椎駅東 2-13-18

ローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州

代表 神吉 信之

— 領 収 証 —

10

令和 5年 2月15日

令桜会 北田 織

様

NO. 55

**金額 5,000 円**

但し書 2023 統一地方選特別企画!!有権者にどうやって届ける?  
あなたの想い、あなたの政策～選挙で効果的な情報発信とは～  
の受講料として 上記正に領収いたしました。

〒813-0012 福岡市東区香椎駅東 2-13-18

ローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州

代表 神吉 信之

領収書貼付用紙

整理番号	
------	--

議員氏名（会派の名称）： 令桜会

経費項目	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。	口座記号番号	00120	1	通常払込料金加入者負担	
	加入者名	株式会社 中央文化社			
	金額	千 百 十 万 千 百 十 円 9 9 7 2			
	ご依頼人	C 698 令桜会 様			
	料金	日N94340001印 04-08-19 春日 ちくし台 郵便局 料金 110円			
	備考	現金払 ) 74630			

この受領証は、大切に保管してください。



別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号	
------	--

議員氏名（会派の名称）： 令桜会

経費項目	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

別紙のとおり

日本教育新聞購読料 33,000円  
(2022年2月～2023年1月分)

2022年4月～2023年1月分 (10か月分)

$33,000円 \times (10/12) = 27,500円 (1人)$

$27,500円 \times 2 = 55,000円 \dots$  令和4年度政務活動費で充当

【参考】

2022年2月～3月分 (2か月分)

$33,000円 \times (2/12) = 5,500円 (1人)$

$5500円 \times 2 = 11,000円 \dots$  令和3年度政務活動費で充当

No. 1

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

口座番号	0	0	1	5	0	8	1	9	6	5	0	0
	日本教育新聞社											
加入者名	日本教育新聞社											
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 3 3 0 0 0											
振込先	銀行 支店											
ご依頼人	おなまえ 539052 北田 織											
料 金	(消費税込み) 円											
備 考	日 附 印 23.07											

CVS 収納用 収入印紙貼付欄

(お客横控)

(ゆうちょ銀行)

2002年4月01日 2002年1月迄の10ヶ月分

33,000 + 12 x 10 = 27,600

# 領 収 証

令桜会 藤井 俊雄 様  
(コード: 84 - 539050 )

金 額 ; ¥33,000-

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2022年2月 ~ 2023年1月

支払方法 : コンビニエンスストア払い

領収日 : 2022年2月22日

2022年4月0日  
2023年1月迄 10ヶ月分  
 $33,000 \times 12 \times 10 = 275,000$

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社  
東京都港区白金台3-2-10  
TEL 03-3280-7025

印 収  
紙 入

扱  
者  
印

政務活動費明細書（令和4年度）令桜会

NO	支出日	金額	使途基準	内訳	備 考
1	4/1	27,500	資料購入費	1	日本教育新聞購読料
2		27,500	資料購入費	1	日本教育新聞購読料
	小計	55,000			
3	5/16	20,000	研修費	2	全国地方議会サミット2022
4		330			振込手数料
	小計	20,330			
5	7/12	3,000	研修費	1	ADR調停研修会
6		3,000	研修費	1	ADR調停研修会
	小計	6,000			
7	8/19	9,972	資料購入費	1	(株)中央文化社 地方議会人購読料
	小計	9,972			
8	11/17	6,000	研修費	1	輝け！議会 対話による地方議会活性化フォーラム
	小計	6,000			
9	2/15	5,000	研修費	1	ローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州主催 2023統一地方選挙特別企画
10		5,000	研修費	1	
	小計	10,000			
	合計	107,302			



